

第1問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

2022年7月、アイヌ文化の復興等に関するナショナルセンターとして、アイヌの歴史、文化等に関する国民各層の幅広い理解の促進の拠点並びに将来へ向けてアイヌ文化の継承及び新たなアイヌ文化の創造発展につなげるための拠点として、「民族共生象徴空間（（ 1 ））」が、北海道の（ 2 ）町に開業した。

2019年、この施設の管理等に関する内容を含む「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」（平成三十一年法律第十六号）が施行された。

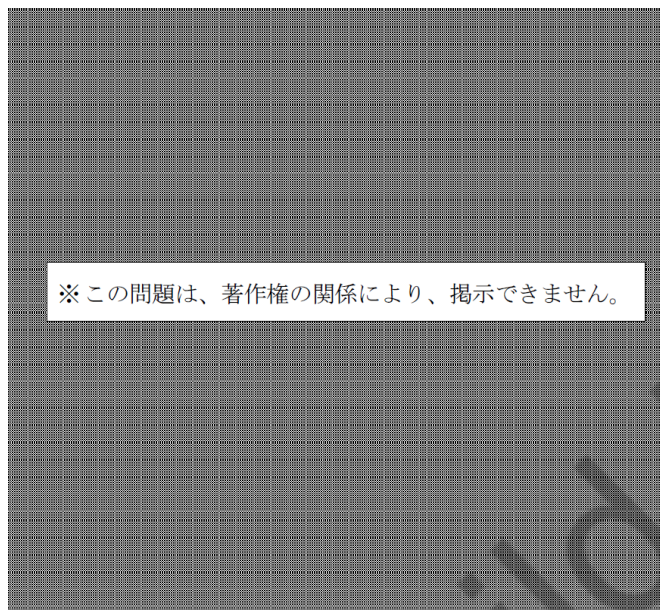
問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |        |      |
|---|--------|------|
| ア | 1－ウポポイ | 2－阿寒 |
| イ | 1－ウポポイ | 2－白老 |
| ウ | 1－ウポポイ | 2－平取 |
| エ | 1－ピリカ  | 2－阿寒 |
| オ | 1－ピリカ  | 2－白老 |

問2 下線部の内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 何人も、アイヌの人々に対して、アイヌであることを理由として、差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない。
- ② 都道府県知事は、基本方針に基づき、当該都道府県の区域内におけるアイヌ施策を推進するための方針を定めるよう努めるものとする。
- ③ 先住民族は、集団又は個人として、国際連合憲章、世界人権宣言及び国際人権法において認められるすべての人権及び基本的自由を十分に享有する権利を有する。
- ④ 「アイヌ文化」とは、アイヌ語並びにアイヌにおいて継承されてきた生活様式、音楽、舞踊、工芸その他の文化的所産及びこれから発展した文化的所産をいう。
- ⑤ アイヌ施策の推進は、国、地方公共団体その他の関係する者の相互の密接な連携を図り、アイヌの人々が北海道のみにおいて生活している視点に立って行われる。

第2問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。



問1 下線部「ドウサツリョク」の「ドウ」と同じ漢字を含むものの組合せを選びなさい。

- ① ドウキが早くなる
- ② 物事のドウリを説く
- ③ ドウクツを探検する
- ④ ドウキョウの友人
- ⑤ 中がクウドウの柱

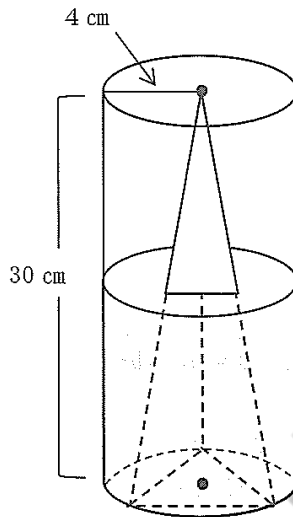
ア ①② イ ①⑤ ウ ②④ エ ③④ オ ③⑤

問2 この文章の内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① わたしたちの多くは、大人になっても、子どもの頃に備えている、美しいものや畏敬すべきものへの直感力をもちつづけている。
- ② 子どもが、神秘さや不思議さに目を見はる感性をたもちつづけるためには、その感動を分かち合える大人が、そばにいる必要がある。
- ③ 子どもにとっても、子どもの教育に頭をなやませている大人にとっても、「感じる」ことは「知る」ことよりも重要である。
- ④ 子どもたちがであう事実のひとつひとつが、やがて知識や知恵を生み出す種子だとしたら、今はその意味を理解しなくても事実として受け入れさせ、発芽を待つのがよい。
- ⑤ 自然への知識をほんの少ししかもっていないとしても、親として、子どもと一緒に季節の移ろいを感じるなど、たくさんのことを子どもにしてやることができる。

ア ①②③ イ ①②④ ウ ①④⑤ エ ②③⑤ オ ③④⑤

第3問 底面の半径が4 cm、高さが30cmの円柱の形をした容器に、図のように、ちょうど入る正三角錐の形をしたおもりを入れた。このとき、問1、問2に答えなさい。ただし、容器の厚みは考えないものとする。



問1 底面の半径が4 cm、高さが30cmの円柱の表面積として、正しいものを選びなさい。

- ア  $152\pi\text{cm}^2$
- イ  $240\pi\text{cm}^2$
- ウ  $256\pi\text{cm}^2$
- エ  $272\pi\text{cm}^2$
- オ  $512\pi\text{cm}^2$

問2 このおもりを入れた容器に水を注ぎ、ちょうど15cmの高さにするには何 $\text{cm}^3$ の水が必要か、正しいものを選びなさい。

- ア  $120\pi - 90\sqrt{3}(\text{cm}^3)$
- イ  $120\pi - 105\sqrt{3}(\text{cm}^3)$
- ウ  $240\pi - 90\sqrt{3}(\text{cm}^3)$
- エ  $240\pi - 105\sqrt{2}(\text{cm}^3)$
- オ  $240\pi - 105\sqrt{3}(\text{cm}^3)$

第4問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

我が国における成年年齢は、明治9年以来、20歳とされているが、近年、選挙権年齢が（ 1 ）により18歳と定められるなど、国政上の重要な判断に関して、18歳、19歳の若者を大人として扱うという政策が進められてきた。こうした中、「民法の一部を改正する法律」（平成三十年法律第五十九号）が成立し、民法が定める成年年齢が20歳から18歳に引き上げられることとなった。

成年年齢の引下げによって、18歳、19歳の若者は、親の同意を得ずに、様々な契約をすることができるようになる。高等学校等において、消費者被害に遭った生徒から相談を受けた場合は、（ 2 ）等の外部の専門機関に相談することを促すなど、適切に対応することが望ましい。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |           |              |
|---|-----------|--------------|
| ア | 1 - 公職選挙法 | 2 - 消費生活センター |
| イ | 1 - 公職選挙法 | 2 - 危機管理センター |
| ウ | 1 - 日本国憲法 | 2 - 消費生活センター |
| エ | 1 - 普通選挙法 | 2 - 消費生活センター |
| オ | 1 - 普通選挙法 | 2 - 危機管理センター |

問2 下線部の成立に伴い、年齢要件が変更される事柄として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 女性の婚姻開始年齢
- ② 10年用一般旅券の取得年齢
- ③ 帰化することができる年齢
- ④ 国民年金の被保険者資格を取得できる年齢
- ⑤ 喫煙年齢及び飲酒年齢

- ア ①②③    イ ①②⑤    ウ ①③④    エ ②④⑤    オ ③④⑤

第5問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

下の楽譜は、兵庫県で生まれた（ 1 ）（1894～1956）が作曲した「春の海」の冒頭部分である。この曲は、Aのパートを（ 2 ）、Bのパートを箏（こと）で演奏するよう作曲され、のどかな春の海の様子を表している。



問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1 - 滝廉太郎      2 - 篠笛
- イ 1 - 滝廉太郎      2 - 尺八
- ウ 1 - 宮城道雄      2 - 篠笛
- エ 1 - 宮城道雄      2 - 尺八
- オ 1 - 八橋検校      2 - 尺八

問2 下線部の楽器にする記述として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 箏は奈良時代に雅楽の楽器として、中国大陸から伝えられた。
  - ② 10本の弦（糸）が張ってある箏が広く使われている。
  - ③ 各弦（糸）ごとに一つずつ柱を立て、柱の位置を変えて調弦する。
  - ④ 箏を演奏するときは、右手の親指、人差し指、薬指に爪をはめる。
  - ⑤ 箏の各部は竜の体にたとえて、竜頭、竜尾、竜角などと呼ばれている。
- ア ①②③    イ ①②④    ウ ①③⑤    エ ②④⑤    オ ③④⑤

第6問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

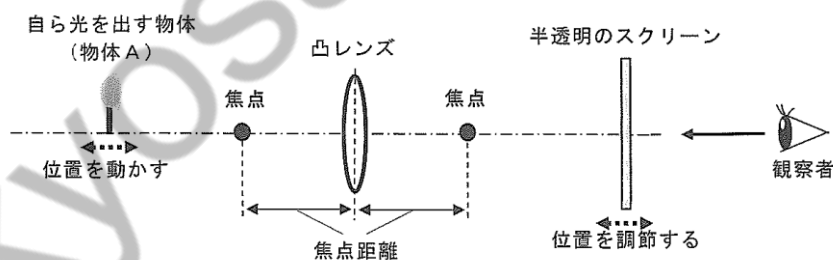
太陽や蛍光灯のように、自ら発光する物体を（ 1 ）という。（ 1 ）から出る光が周りを照らし、その光が目に入ってくることで、私たちは様々な物体を見ることが出来る。例えば、りんごが赤く見えるのは、りんごにあたった光の中で、赤い色をした光が多く、（ 2 ）、私たちの目に届くからである。

また、植物や昆虫の観察などで使う虫メガネやルーペは、中央が厚く膨らんだ凸レンズでできている。凸レンズを使って物を観察するとき、観察する物と、凸レンズの距離や自分の目との距離を変えると見え方が変わる。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1－光源 2－吸収され
- イ 1－光源 2－直進し
- ウ 1－光源 2－反射し
- エ 1－光軸 2－吸収され
- オ 1－光軸 2－反射し

問2 下の図は、下線部について確かめる実験を模式的に表したものである。凸レンズは動かさずに、自ら光を出す物体（物体A）の位置を変えていったとき、観察者がスクリーンに映る像を後ろから見て、はっきりした像が映るスクリーンの位置を調べた。この実験に関する記述として、適切なものの組合せを選びなさい。



- ① 物体Aの位置を凸レンズから遠ざけると、スクリーンの位置も凸レンズから遠くなる。
- ② 物体Aの位置を凸レンズに近づけるほど、スクリーンに映る像は大きくなる。
- ③ 物体Aが焦点と凸レンズの間にあるとき、スクリーンに像は映らない。
- ④ 凸レンズをより膨らみが大きいものに替えると、凸レンズの焦点距離は長くなる。
- ⑤ スクリーンに映る物体Aの実像は、上下左右が逆向きとなる。

- ア ①②④ イ ①②⑤ ウ ①③④ エ ②③⑤ オ ③④⑤

第7問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

世界にはさまざまな宗教がある。このうちキリスト教、イスラム教、仏教は、その発祥の地や民族を超えて広く信仰され、世界宗教と呼ばれている。キリスト教は、ヨーロッパから南北アメリカやオセアニアなどに広まり世界で信者が最も多い宗教である。イスラム教は、西アジアを中心として、アフリカの( 1 )から中央アジア、東南アジアまで広がっている。仏教は、主に東南アジアから東アジアにかけて分布している。一方、( 2 )を中心に信仰されているヒンドゥー教のように、特定の地域や民族を中心に信仰されている宗教もある。宗教は人々の生活と様々な形で結び付いている。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1－南部 2－ベトナム
- イ 1－南部 2－インド
- ウ 1－北部 2－日本
- エ 1－北部 2－ベトナム
- オ 1－北部 2－インド

問2 下線部に関する記述として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 仏教を信仰する人が国民の約9割を占めるタイでは、仏教徒の男性は一生に一度は僧侶になって修行する慣習がある。
- ② ヒンドゥー教では、牛は神聖な動物とされているため、ヒンドゥー教徒は牛肉を食べることを避けている。
- ③ ユダヤ教では、金曜日の日没から土曜日の日没が安息日とされており、多くの労働が停止される。
- ④ キリスト教の信者は、普段から聖書を読んだり、金曜日にモスクでの礼拝に参加したりする。
- ⑤ イスラム教徒は、1年のうち約1か月の間、昼夜を問わず飲食をしない断食を実行する。

- ア ①②③    イ ①②④    ウ ①③⑤    エ ②④⑤    オ ③④⑤

第8問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

スポーツ基本法（平成二十三年法律第七十八号）の前文には「スポーツは、心身の健康保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた（ 1 ）の実現に不可欠である」と示されている。

スポーツを行うことは、精神的なストレスを解消したり、リラックスさせたりする効果もある。また、スポーツは、ルールやマナーを尊重する態度や、人と人とのよい関わりがなければ成立しない。仲間と連携してプレイするには、コミュニケーションをとったり、助け合ったりすることが必要である。そのため、スポーツへの参加は、（ 2 ）を高めるよい機会になる。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |          |       |
|---|----------|-------|
| ア | 1－長寿社会   | 2－社会性 |
| イ | 1－長寿社会   | 2－自主性 |
| ウ | 1－長寿社会   | 2－個性  |
| エ | 1－知識基盤社会 | 2－社会性 |
| オ | 1－知識基盤社会 | 2－自主性 |

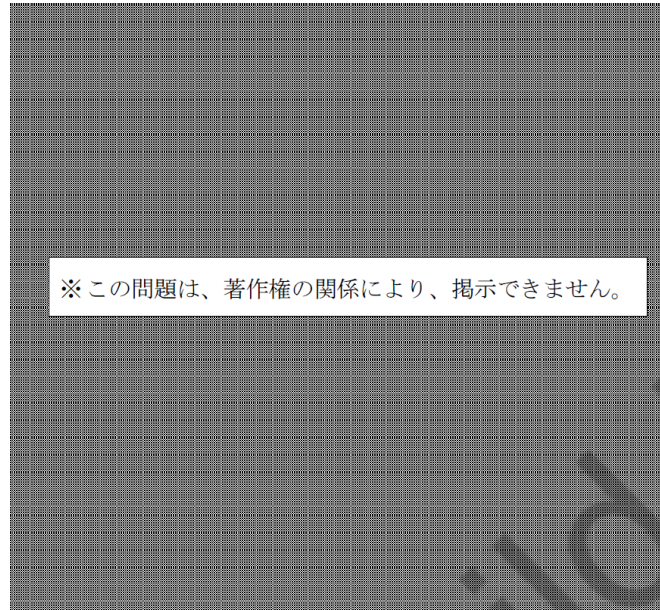
問2 下線部に関して、その対処の仕方として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 人間関係が原因であれば、自分の気持ちをきちんと相手に伝えたり、相手の話を聞いたりして、互いに理解を深めるなど、ストレスの原因に対処するとよい。
- ② 失敗したときに「全然だめだった」と落ち込むのではなく、本当にすべてがだめだったのかを見極め、「うまくいった部分もあった」と受け止め方を見直すとよい。
- ③ ストレスを感じたときには、友達や家族などの信頼できる人や専門家に決して相談せず、自分一人で解決策を見つけるとよい。
- ④ ストレスは心の成長にとって有意義なものなので、自分に過度なストレスをかけ続け、ストレスに慣れるように対処するとよい。
- ⑤ 心身をストレスから守るためには、普段から適切な睡眠や休養をとるなど、規則正しい生活を送るとよい。

- ア ①②③    イ ①②⑤    ウ ①③④    エ ②④⑤    オ ③④⑤



第9問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。



問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1 – same                      2 – protected
- イ 1 – same                      2 – damaged
- ウ 1 – bad                        2 – damaged
- エ 1 – different                2 – damaged
- オ 1 – different                2 – protected

問2 この文章の内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 発明の真の価値が、当初とは違った方法で使われた際に見いだされることがある。
  - ② アルフレッド・フィールディングはスイス人の発明家だった。
  - ③ ビニール製壁紙を温室の覆いとして売り出したが、期待とは程遠いものだった。
  - ④ バウワーズは、飛行機から雲を見て、バブルラップの新しい売り込み方を思い付いた。
  - ⑤ バブルラップは、飛行機の部品を包むのに使われたことによって広まっていった。
- ア ①②④    イ ①②⑤    ウ ①③④    エ ②③⑤    オ ③④⑤

第10問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

情報通信ネットワークを安全・安心に使える状態に保つための操作や対策を（ 1 ）といいます。それを実現するためには、許可されている人だけが利用できるようにすること（機密性）、情報が正確で、改ざんされていないこと（完全性）、必要な時に利用できること（可用性）の3つの要素が必要になります。

情報社会では、情報モラルを意識した正しい行動をしていても、情報通信ネットワークに対する不正侵入やデータの改ざん、破壊など、悪意のある攻撃などの被害に遭うことがあります。それらを防ぐ技術や対策を特に（ 2 ）といい、その重要性が日増しに高まっています。

問1 空欄1，空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |            |              |
|---|------------|--------------|
| ア | 1－情報セキュリティ | 2－プログラム      |
| イ | 1－情報セキュリティ | 2－サイバーセキュリティ |
| ウ | 1－情報セキュリティ | 2－マルウェア      |
| エ | 1－バックアップ   | 2－サイバーセキュリティ |
| オ | 1－バックアップ   | 2－マルウェア      |

問2 下線部に関する記述として、適切でないものの組合せを選びなさい。

- ① 有名人と一緒に撮った写真をそのまま無断でSNSに掲載した。
- ② 映画のDVDをバックアップ用として、コピーガードを外して複製した。
- ③ 映画館で上映されている映画を、自分で視聴するためにスマートフォンで録画した。
- ④ 購入した音楽データを自分のスマートフォンにコピーした。
- ⑤ テレビの番組をDVDに録画して、家族と後日視聴した。

ア ①②③ イ ①②⑤ ウ ①③④ エ ②④⑤ オ ③④⑤

第 11 問 次の文は、「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細やかな対応の実施等について」（平成 27 年 文部科学省通知）の一部である。これを読んで、問 1、問 2 に答えなさい。なお、文中の法とは、「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律（平成十五年法律第百十一号）」を指す。

1. 性同一性障害に係る児童生徒についての特有の支援

- ・ 性同一性障害者とは、法においては、「（ 1 ）的には性別が明らかであるにもかかわらず、（ 2 ）的にはそれとは別の性別（以下「他の性別」という。）であるとの持続的な確信をもと、かつ、自己を身体的及び社会的に他の性別に適合させようとする意思を有する者であって、そのことについてその診断を的確に行うために必要な知識及び経験を有する二人以上の医師の一般に認められている医学的知見に基づき行う診断が一致しているもの」と定義されており、このような性同一性障害に係る児童生徒については、学校生活を送る上で特有の支援が必要な場合があることから、個別の事案に応じ、児童生徒の心情等に配慮した対応を行うこと。

問 1 空欄 1、空欄 2 に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |         |        |
|---|---------|--------|
| ア | 1 - 社会  | 2 - 医学 |
| イ | 1 - 社会  | 2 - 心理 |
| ウ | 1 - 生物学 | 2 - 文化 |
| エ | 1 - 生物学 | 2 - 医学 |
| オ | 1 - 生物学 | 2 - 心理 |

問 2 下線部に関して、「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細やかな対応の実施等について」（平成 27 年 文部科学省通知）に示されている内容として、適切なものの組合せを選びなさい

- ① 学校においては、性障害に係る児童生徒への配慮と、他の児童生徒への配慮との均衡を取りながら支援を進めることが重要である。
- ② 性同一性障害に係る児童生徒が有する違和感は常に一定であって、成長に伴い変動することはないとされている。
- ③ 学校においては、医療機関を受診して性同一性障害との診断がなされない場合、支援を行うことは適切でないといわれている。
- ④ 保護者が、その子供の性同一性に関する悩みや不安を受容している場合は、学校と保護者とが、緊密に連携しながら支援を進めることが必要である。
- ⑤ 卒業後に法に基づく戸籍上の性別の変更等を行った者から卒業証明書等の発行を求められた場合は、戸籍を確認した上で、当該者が不利益を被らないよう適切に対応する。

- ア ①②③    イ ①②④    ウ ①④⑤    エ ②③⑤    オ ③④⑤

第12問 次の年表は、日本の教育制度の変遷（1946年～1952年）についてまとめたものである。これを読んで、問1、問2に答えなさい。

1946年 (昭和21年)	日本国憲法が公布され、第26条では「すべての国民は、法律の定めるところにより、その（ 1 ）に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」ことが示された。
1947年 (昭和22年)	教育基本法が公布され、前文で「個人の尊厳を重んじ、（ 2 ）と平和を希求する人間の育成を期する」ことが示された。
1949年 (昭和24年)	特定学部だけでなく、一般学部でも一定の要件を満たし、課程認定を受けることにより、教員免許状を付与することができる開放的制度を定めた教育職員免許法が公布された。
1952年 (昭和27年)	全国の市町村に教育委員会が設けられた。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1－意欲 2－文化  
 イ 1－意欲 2－真理  
 ウ 1－能力 2－文化  
 エ 1－能力 2－真理  
 オ 1－個性 2－真理

問2 年表に示された期間（1946年～1952年）に行われた教育制度等の改革について、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 教育基本法において、男女は、互いに尊重し、協力し合わなければならないものであって、教育上男女の共学は認められなければならないとされた。  
 ② 明治五年学生頒布以来の大きな改革として、小学校から大学にまで及ぶ全学校体系が六・三・三・四制とされた。  
 ③ 学習指導要領が改訂され、人間性豊かな児童生徒を育てるとともに、ゆとりのあるしかも充実した学生生活を送れるようにすることとされた。  
 ④ 最初の学習指導要領が刊行され、従来の修身（公民）、日本史及び地理を廃止し、新たに生活科が設けられた。  
 ⑤ 学校教育法において、盲学校・聾学校・養護学校の制度を明らかにし、これを義務制とすることが定められた。

- ア ①②⑤    イ ①③④    ウ ①③⑤    エ ②③④    オ ②④⑤

第13問 次の文は、「教育の情報化に関する手引」（令和元年 文部科学省）第4章「教科等の指導におけるICTの活用」の「第1節 教科等の指導におけるICT活用の意義とその必要性」の一部である。これを読んで、問1、問2に答えなさい。

（前略）情報活用能力は学習の基盤となる資質・能力であり、各教科等の特性を生かし（ 1 ）な視点から育成するものである。これを確実に育てていくためには、各教科等の特性に応じて適切な学習場面で育成を図ることが重要であるとともに、そうして育まれた情報活用能力を発揮させることにより、各教科等における（ 2 ）で深い学びへとつながっていくことが一層期待されるものである。（後略）

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |              |             |
|---|--------------|-------------|
| ア | 1 - 教科等横断的   | 2 - 主体的・対話的 |
| イ | 1 - 教科等横断的   | 2 - 自主的・自発的 |
| ウ | 1 - 教科等横断的   | 2 - 基礎的・基本的 |
| エ | 1 - プログラミング的 | 2 - 主体的・対話的 |
| オ | 1 - プログラミング的 | 2 - 自主的・自発的 |

問2 下線部に関して、「教育の情報化に関する手引」（令和元年 文部科学省）の中に示されている「教科等の指導におけるICTの活用」の内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① ICT危機を指導に取り入れれば、自ずと情報活用能力が育成されたり、教科等の指導が充実したりするため、学習場面においては、学習者用コンピュータを毎時間活用することが必要である。
  - ② 一斉学習においては、教師が教材を提示する際に、大型提示装置や学習者用コンピュータに、画像、音声、動画などを拡大したり書き込みながら提示したりすることにより、学習課題等を効果的に提示・説明することができる。
  - ③ 個別学習においては、学習者用コンピュータを家庭に持ち帰り、動画やデジタル教科書・教材などを用いて授業の予習・復習を行うことにより、各自のペースで継続的に学習に取り組むことが可能となる。
  - ④ 発達障害のある児童生徒の中には、コンピュータ等の情報機器に興味・関心を強く示す者もあり、そのような児童生徒には学習意欲を引き出したり、集中力を高めたりするためにICTを活用することが想定できる。
  - ⑤ 児童生徒は、個別に学習者用コンピュータを操作するため、写真・動画等を用いた資料・作品を、グループで分担したり、協働で作業しながら制作したりすることはふさわしくない。
- ア ①②③    イ ①③⑤    ウ ①④⑤    エ ②③④    オ ②④⑤

第14問 次の文を読んで、問1、問2に答えなさい。

アメリカの心理学者マズロー（A.H.Maslow 1908～1970）は、その著書『人間性の心理学』において、人間の基本的欲求の出発点を、生理的欲求とし、これが比較的よく満足されると、安全の欲求が出現すると述べている。次に、その両方が十分に満たされると、（ 1 ）の欲求が現れ、次いで、承認の欲求、最後に（ 2 ）の欲求が出現すると述べている。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1－自己実現 2－所属と愛
- イ 1－自己実現 2－自律
- ウ 1－所属と愛 2－自己実現
- エ 1－所属と愛 2－自律
- オ 1－自律 2－自己実現

問2 『人間性の心理学』の中で、下線部に関して述べている内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 健全で幸運な大人は、安全の欲求に関して満足を得ている場合が多く、真の意味で、そういった人ではもはや安全欲求は実際の動機づけとしては存在しないのである。
  - ② 基本的欲求が、ある行動の唯一の決定因であると考えるべきではなく、大部分の行動は重複した決定因をもち、あるいは複数の動機づけをされているのである。
  - ③ 生理的欲求は、疑いの余地なく、あらゆる欲求の中で最も優勢なものであり、他の欲求から完全に孤立しているということである。
  - ④ 基本的欲求のヒエラルキーは不動のものであり、我々が研究対象とした人々からも例外と思われるものは全く見られなかったのである。
  - ⑤ ある欲求が満たされると、直ちにより高次の欲求が出現し、代わって優位に立つなど、人間の基本的欲求はその相対的優勢さにより階層を構成している。
- ア ①②③ イ ①②⑤ ウ ①④⑤ エ ②③④ オ ③④⑤

第15問 次の文は、「体罰の禁止及び児童生徒理解に基づく指導の徹底について（通知）」（平成25年 文部科学省）の一部である。これを読んで問1、問2に答えなさい。

1 体罰の禁止及び懲戒について

体罰は、学校教育法第11条において禁止されており、校長及び教員（以下「教員等」という。）は、児童生徒への指導に当たり、いかなる場合も体罰を行ってはならない。体罰は、違法行為であるのみならず、児童生徒の（ 1 ）に深刻な悪影響を与え、教員等及び学校への信頼を失墜させる行為である。

体罰により正常な倫理観を養うことはできず、むしろ児童生徒に力による解決への志向を助長させ、いじめや暴力行為などの連鎖を生む恐れがある。もとより教員等は指導に当たり、児童生徒一人一人をよく理解し、（ 2 ）ことが重要であり、このために日頃から自らの指導の在り方を見直し、指導力の向上に取り組むことが必要である。懲戒が必要と認める状況においても、決して体罰によることなく、児童生徒の規範意識や社会性の育成を図るよう、適切に懲戒を行い、粘り強く指導することが必要である。（後略）

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1－心身 2－適切な信頼関係を築く
- イ 1－心身 2－指示に従わせる
- ウ 1－生活 2－適切な信頼関係を築く
- エ 1－学力 2－指示に従わせる
- オ 1－学力 2－適切な信頼関係を築く

問2 下線部に関して、「生徒指導提要」（平成22年 文部科学省）や文部科学省の通知において示されている内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 部活動は学校教育の一環であるが、達成感や連帯感を育む目的であれば、肉体的、精神的な負荷を伴う一定の体罰が認められる。
- ② 学校における懲戒とは、児童生徒の教育上必要があると認められるときに、児童生徒を叱責したり、処罰したりすることである。
- ③ 学校は、性行不良であって他の児童生徒の教育に妨げがあると認められるときは、懲戒という観点から、当該児童生徒の保護者に対して出席停止を命じることができる。
- ④ 他の児童生徒に被害を及ぼすような暴力行為に対して、これを制止したり、目前の危険を回避したりするためにやむを得ずした有形力の行使については、体罰に当たらない。

- ⑤ 児童生徒に肉体的苦痛を与えるものでない限り、通常、懲戒権の範囲内と判断され则认为られる行為として、注意、居残り、別室指導、宿題、清掃などがある。

ア ①②③    イ ①③⑤    ウ ①④⑤    エ ②③④    オ ②④⑤

Kyosai-guild.jp



第16問 次の文は、「交流及び共同学習ガイド」（平成31年 文部科学省）第1章「交流及び共同学習の意義・目的」の一部である。これを読んで、問1、問2に答えなさい。

（前略）

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校（以下「小・中学校等」という。）及び特別支援学校等が行う、障害のある子供と障害のない子供、あるいは地域の障害のある人とが触れ合い、共に活動する交流及び共同学習は、障害のある子供にとっても、障害のない子供にとっても、経験を深め、（ 1 ）を養い、豊かな人間性を育むとともに、お互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会となるなど、大きな意義を有するものです。

（中略）

交流及び共同学習は、相互の触れ合いを通じて豊かな人間性を育むことを目的とする交流の側面と、（ 2 ）のねらいの達成を目的とする共同学習の側面があり、この二つの側面を分かちがたいものとして捉え、推進していく必要があります。（後略）

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1－専門性 2－自立活動
- イ 1－専門性 2－教科等
- ウ 1－社会性 2－余暇活動
- エ 1－社会性 2－自立活動
- オ 1－社会性 2－教科等

問2 下線部に関して、「交流及び共同学習ガイド」（平成31年 文部科学省）第2章「交流及び共同学習の展開」に参考として示されている「障害のある子供の理解」の内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 知的障害の子供への配慮として、繰り返しできる活動にしたり、絵や写真等を用いて手順が分かりやすくなるようにしたりして、見通しをもちやすくする。
- ② 選択性かん黙の子供への配慮として、場面によって意図的に話ができない状況にあることを踏まえ、緊張や不安を緩和できるような支援の手立てを工夫する。
- ③ ADHD（注意欠陥多動性障害）の子供への配慮として、できるだけ板書や実物、指文字、手話等を利用するなどして、一度に多くのことを伝えるようにする。
- ④ LD（学習障害）の子供への配慮として、歩行を妨げたり、ぶつかったりしないよう注意するとともに、車いすを押す場合には、ゆっくり押すように心がける。
- ⑤ 自閉症の子供への配慮として、急激な変化を苦手とする場合が多いことから、計画された活動を急に変更することがないようにする。

- ア ①②⑤ イ ①③④ ウ ①③⑤ エ ②③④ オ ②④⑤

第17問 次の文は、『令和の日本型学校教育』も構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（令和3年中央教育審議会）の第I部総論「1. 急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力」の一部である。これを読んで、問1、問2に答えなさい。

○（前略）

また、学習指導要領の改訂に関する「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28（2016）年12月21日中央教育審議会。以下「平成28年答申」という。）においても、社会の変化が加速度を増し、複雑で（ 1 ）困難となってきたことが指摘されたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、その指摘が現実のものとなっている。

○ このように急激に変化する時代の中で、我が国の学校教育には、一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、（ 2 ）社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められている。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- ア 1－予測 2－安全・安心な
- イ 1－予測 2－持続可能な
- ウ 1－自立 2－安全・安心な
- エ 1－自立 2－持続可能な
- オ 1－共生 2－持続可能な

問2 下線部に関して、「小学校学習指導要領解説総則編」（平成29年 文部科学省）第3章「教育課程の編成及び実施」の第1部の「3 育成を目指す資質・能力」に示されている「資質・能力の三つの柱」の内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 未知の状況の中で、既得の知識や技能をどのように活用し、必要となる新しい知識や技能をどのように得ればよいかを考えるなどの力である。
- ② 児童や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくことを指している。
- ③ 高い倫理観と規範意識、困難に立ち向かう強い意志をもち、自己の職責を果たすことである。
- ④ 各教科等で扱う主要な概念を深く理解し、他の学習や生活の場面でも活用できるような確かな知識として習得されるものである。

⑤ 学びに向かう力や、自己の感情や行動を統制する力、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度等である。

ア ①②③    イ ①②⑤    ウ ①④⑤    エ ②③④    オ ③④⑤

Kyosai-guild.jp

第18問 次の文は、「教育公務員特例法」(昭和二十四年法律第一号)の一部である。これを読んで、問1、問2に答えなさい。

第22条の2 ( 1 ) は、公立の小学校等の校長及び教員の計画的かつ効果的な資質の向上を図るため、次条第1項に規定する( 2 )の策定に関する指針を定めなければならない。

(中略)

第22条の3 公立の小学校等の校長及び教員の任命権者は、指針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該校長及び教員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき校長及び教員としての資質に関する( 2 )を定めるものとする。(後略)

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |            |            |
|---|------------|------------|
| ア | 1 - 地方公共団体 | 2 - 指標     |
| イ | 1 - 地方公共団体 | 2 - 教員研修計画 |
| ウ | 1 - 文部科学大臣 | 2 - 指標     |
| エ | 1 - 文部科学大臣 | 2 - 教員研修計画 |
| オ | 1 - 教育委員会  | 2 - 指標     |

問2 「教育公務員特例法」(昭和二十四年法律第一号)に示されている教員研修に関する内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 校長は、初任者研修を受ける者の所属する学校の主幹教諭、指導教諭、教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭又は講師のうちから、指導教員を命じるものとする。
- ② 教育公務員は、任命権者の定めるところにより、現職のままで、長期にわたる研修を受けることができる。
- ③ 教員は、授業に支障のない限り、本属長の承認を受けて、勤務場所を離れて研修を行うことができる。
- ④ 指導教員は、初任者に対して教諭又は保育教諭の職務の遂行に必要な事項について指導及び助言を行うものとする。
- ⑤ 教頭は、当該教諭等に対して、その採用の日から1年間の教諭又は保育教諭の職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修を実施しなければならない。

- ア ①②③    イ ①②⑤    ウ ①④⑤    エ ②③④    オ ③④⑤

第19問 次の文は、「中学校学習指導要領」（平成29年 文部科学省）第1章「総則」の「第6 道徳教育に関する配慮事項」の一部である。これを読んで、問1、問2に答えなさい。

1 各学校においては、第1の2の(2)に示す道徳教育の目標を踏まえ、道徳教育の全体計画を作成し、( 1 )の方針の下に、道徳教育の推進を主に担当する教師（以下「道徳教育推進教師」という。）を中心に、全教師が協力して道徳教育を展開すること。なお、道徳教育の全体計画の作成に当たっては、生徒や学校、地域の実態を考慮して、学校の道徳教育の重点目標を設定するとともに、道徳科の指導方針、第3章特別の教科道徳の第2に示す内容との関連を踏まえた各教科、総合的な学習の時間及び特別活動における指導の内容及び時期並びに( 2 )との連携の方法を示すこと。

問1 空欄1、空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |           |             |
|---|-----------|-------------|
| ア | 1 - 校長    | 2 - 関係機関    |
| イ | 1 - 校長    | 2 - 家庭や地域社会 |
| ウ | 1 - 国     | 2 - 家庭や地域社会 |
| エ | 1 - 教育委員会 | 2 - 関係機関    |
| オ | 1 - 教育委員会 | 2 - 家庭や地域社会 |

問2 下線部に関して、「中学校学習指導要領解説特別の教科道徳編」（平成29年 文部科学省）に示されている内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 道徳科の授業において、教師の体験談や願い、生徒の日常生活における身近な話題、生徒の関心や視野を広げる時事問題、心に残る標語などを盛り込んで教師が説話することは、生徒の思考を妨げるため、避けるべきである。
- ② 道徳科の授業を公開することは極めて大切なことであり、保護者が授業参観時に一緒に授業に参加し発言をしながら生徒と意見交換をしたり、生き方について考えたりすることは、より一層の道徳教育の理解につながる。
- ③ 道徳教育は、あらゆる教育活動を通じて、適切に行われなければならないが、道徳科はその要として、それらを補ったり、深めたり、相互の関連を考えて発展させたり統合させたりする役割を果たす。
- ④ 道徳科における内容項目は、その全てが学校の教育活動全体を通じて行われる道徳教育における学習の基本となるものであり、小学校から中学校までの内容の体系的性を高めるために、どの学年においても共通して22の項目にまとめられている。
- ⑤ 発達障害等のある生徒に対する指導や評価を行う上では、他者の心情を理解するために役割を交代して動作化、劇化したり、ルールを明文化したりするなど、学習過程において想定される困難さの状況を理解し、それに対する指導上の工夫が必要である。

ア ①②④    イ ①③⑤    ウ ①④⑤    エ ②③④    オ ②③⑤

kyosai-guild.jp

第20問 次の文は、「中学校学習指導要領」（平成29年 文部科学省）第1章「総則」の「第4 生徒の発達の支援」の「2 特別な配慮を必要とする生徒への指導」の一部である。これを読んで、問1、問2に答えなさい。

2 特別な配慮を必要とする生徒への指導

(1) 障害のある生徒などへの指導

ア 障害のある生徒などについては、特別支援学校等の助言又は援助を活用しつつ、個々の生徒の障害の状態等に応じた指導内容や指導方法の工夫を組織的かつ計画的に行うものとする。

(中略)

ウ 障害のある生徒に対して、( 1 )を行い、特別の教育課程を編成する場合には、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領第7章に示す自立活動の内容を参考とし、具体的な目標や内容を定め、指導を行うものとする。その際、効果的な指導が行われるよう、各教科等と( 1 )との関連を図るなど、( 2 )に努めるものとする。(後略)

問1 空欄1，空欄2に当てはまる適切な語句の組合せを選びなさい。

- |   |            |          |
|---|------------|----------|
| ア | 1－通級による指導  | 2－相互評価   |
| イ | 1－通級による指導  | 2－教師間の連携 |
| ウ | 1－通級による指導  | 2－共感的理解  |
| エ | 1－安全に関する指導 | 2－相互評価   |
| オ | 1－安全に関する指導 | 2－教師間の連携 |

問2 下線部に関して「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」（平成29年 文部科学省）第7章「自立活動」の「第3 個別の指導計画の作成と内容の取扱い」に示されている内容として、適切なものの組合せを選びなさい。

- ① 個々の児童又は生徒の実態に応じた具体的な指導方法を創意工夫し、意欲的な活動を促すようにする。
- ② 児童又は生徒の障害の状態等により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして、適切な指導ができるようにする。
- ③ 具体的な指導内容を設定する際には、個々の児童又は生徒の発達の進んでいる側面を伸ばすよりも、発達の遅れている側面を重点的に伸ばすような指導内容を取り上げる。
- ④ 自立活動の指導の成果が進学先等でも生かされるように、個別の教育支援計画等を活用して関係機関等との連携を図るものとする。
- ⑤ 自立活動の指導は、専門的な知識や技能を有する外部人材を中心として、効果的に行われるようにする。

ア ①②③    イ ①②④    ウ ①④⑤    エ ②③⑤    オ ③④⑤

kyosai-guild.jp



教養検査 (正答)

第1問	問1	イ	第11問	問1	オ
	問2	イ		問2	ウ
第2問	問1	オ	第12問	問1	エ
	問2	エ		問2	ア
第3問	問1	エ	第13問	問1	ア
	問2	オ		問2	エ
第4問	問1	ア	第14問	問1	ウ
	問2	ア		問2	イ
第5問	問1	エ	第15問	問1	ア
	問2	ウ		問2	オ
第6問	問1	ウ	第16問	問1	オ
	問2	エ		問2	ア
第7問	問1	オ	第17問	問1	イ
	問2	ア		問2	ウ
第8問	問1	ア	第18問	問1	ウ
	問2	イ		問2	エ
第9問	問1	エ	第19問	問1	イ
	問2	ウ		問2	オ
第10問	問1	イ	第20問	問1	イ
	問2	ア		問2	イ